




PRONEXUS Presents

ラジオNIKKEI 朝イチマーケットスクエア「アサザイ」
資料スライド

2023年10月4日

フロンティア・マネジメント株式会社

会社概要

商号	フロンティア・マネジメント株式会社	
英文	Frontier Management Inc.	
設立	2007年1月4日	
証券コード	7038 (東証プライム市場)	
所在地	東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー41階	
TEL/FAX	<TEL>03-6862-5180 (代表) <FAX>03-6862-8611	
ホームページ	https://www.frontier-mgmt.com	
主要メンバー	代表取締役 共同社長執行役員 大西 正一郎 代表取締役 共同社長執行役員 松岡 真宏 取締役 副社長執行役員 小森 忠明 取締役 西原 政雄 社外取締役 大杉 和人 社外取締役 鶴瀬 恵子 常勤監査役 梅本 武 監査役 (非常勤) 下河邊 和彦 監査役 (非常勤) 服部 暢達	
従業員数	363名 (グループ連結) 2023年6月末日現在	
支店	大阪支店・名古屋支店・福岡支店 シンガポール支店・ニューヨーク支店	
グループ会社	Frontier Management (Shanghai) Inc. フロンティア・キャピタル株式会社 株式会社セレブレイン	
関連会社	FCDパートナーズ株式会社 (日本政策投資銀行との合弁会社) Athem a (フランスM&Aアドバイザー企業)	

フロンティア・マネジメント設立の背景



代表取締役 共同社長執行役員

大西 正一郎

Shoichiro Onishi

- 弁護士登録後、奥野総合法律事務所に勤務
1997年 パートナー弁護士に就任
- 日本リースやライフ、大成火災海上保険の会社更生に管財人代理等で関与



代表取締役 共同社長執行役員

松岡 真宏

Masahiro Matsuoka

- 野村総合研究所、バークレイズ証券会社を経て
UBS証券会社に入社
1999年に株式調査部長 兼 マネージングディレクターに就任
- 10年以上流通業界を中心に証券アナリストとして活動



IRCJ 産業再生機構

大西

三井鉱山の案件に監査役として関与
カネボウ及びダイエーの案件に取締役として、事業再生に関与

松岡

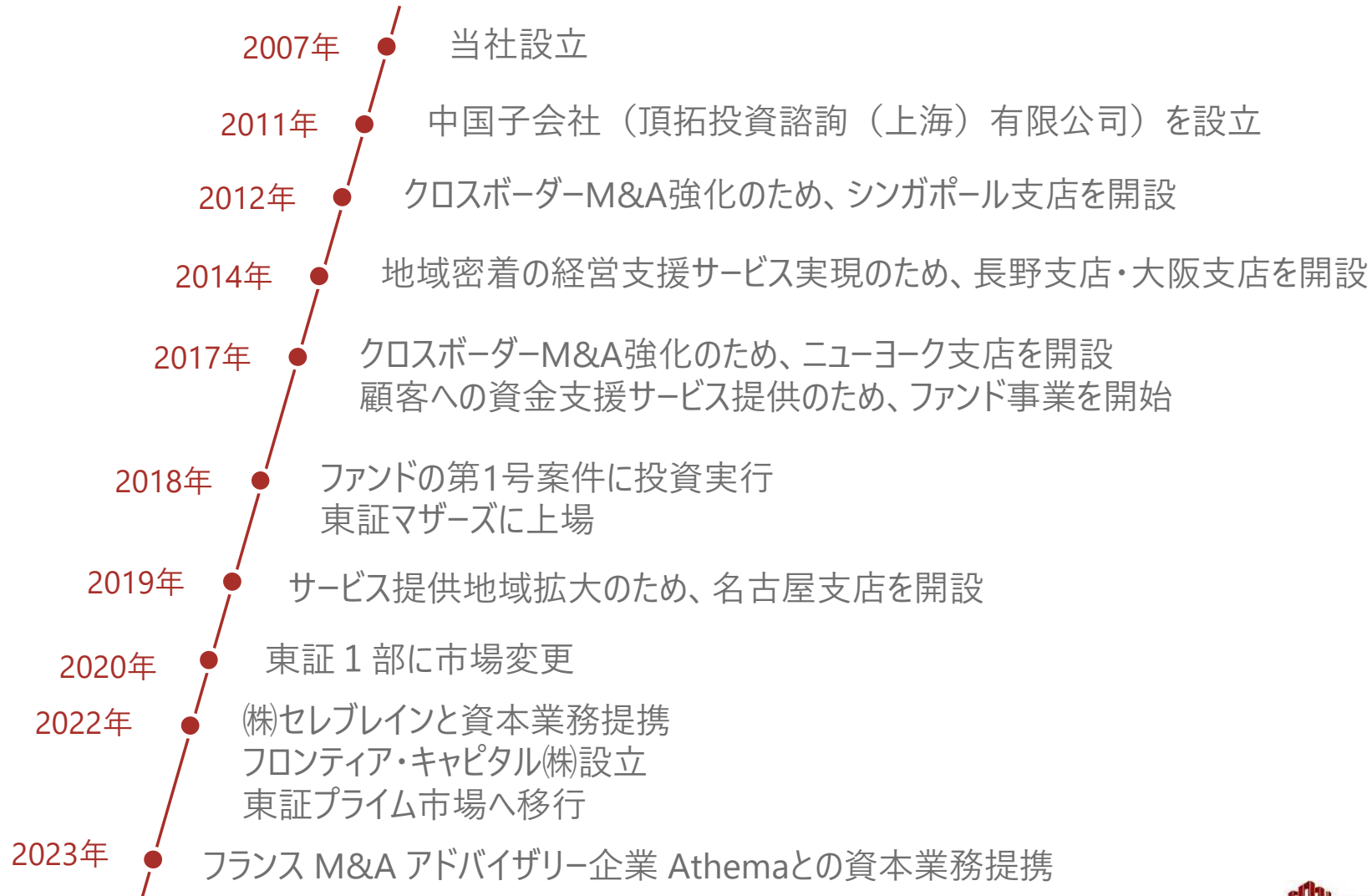
カネボウ及びダイエー案件に取締役として、事業再生に関与

2007年共同で会社設立



フロンティア・マネジメント株式会社

沿革



■ クライアントの利益への貢献

- 企業価値の向上を図ることで、クライアントの利益に貢献します。

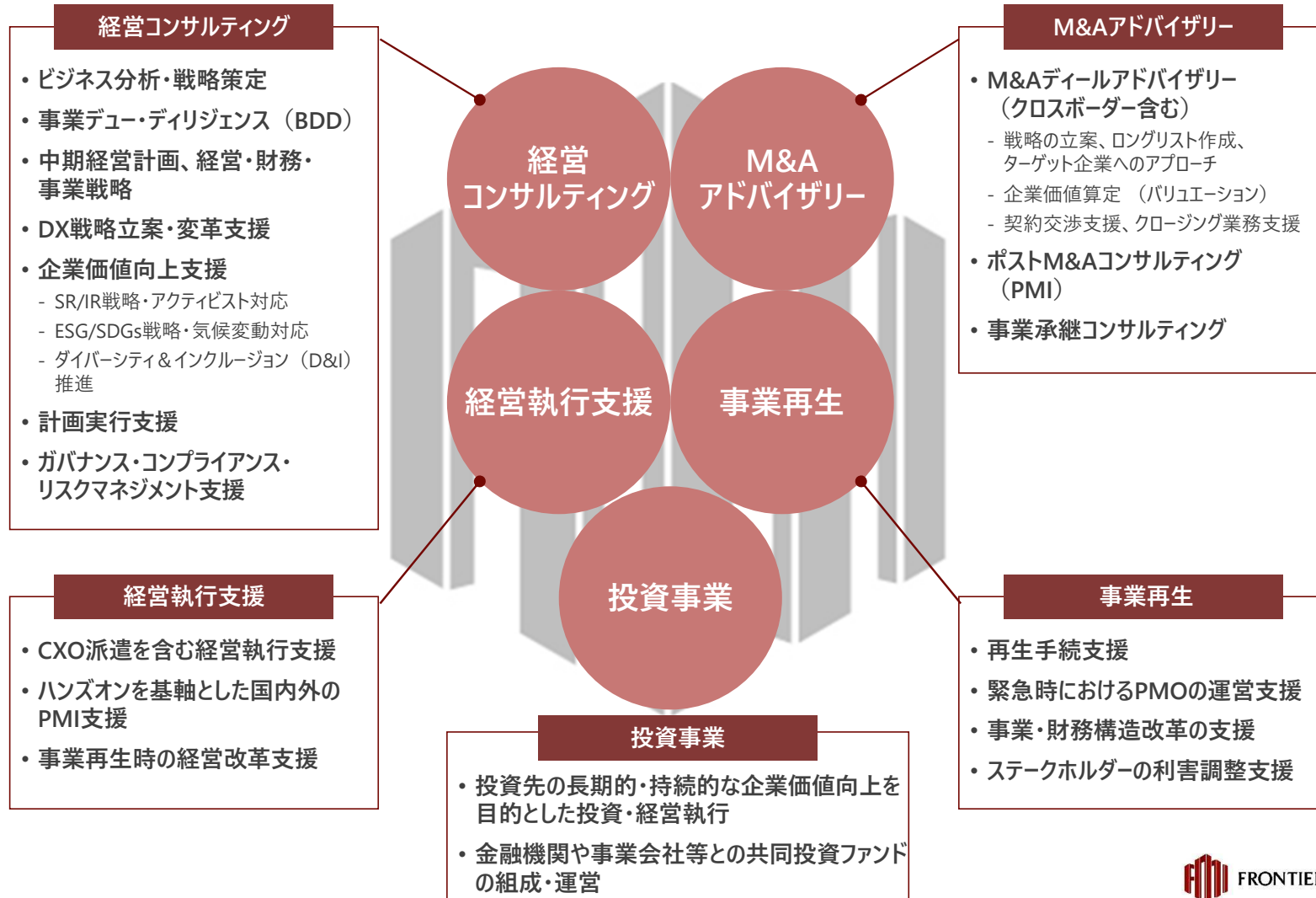
■ ステークホルダーの利益への貢献

- バランスのとれたソリューションの提供により、株主・経営者・従業員・取引先・顧客・債権者等ステークホルダーの利益に貢献します。

■ 社会への貢献

- 顧客企業の提供する価値（財・サービス）の向上を図ることで、社会に貢献します。

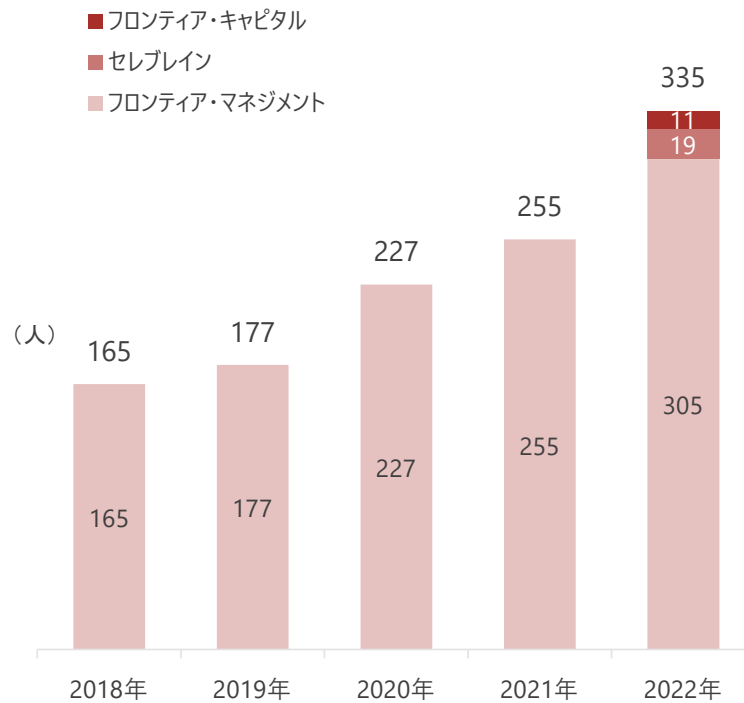
事業内容



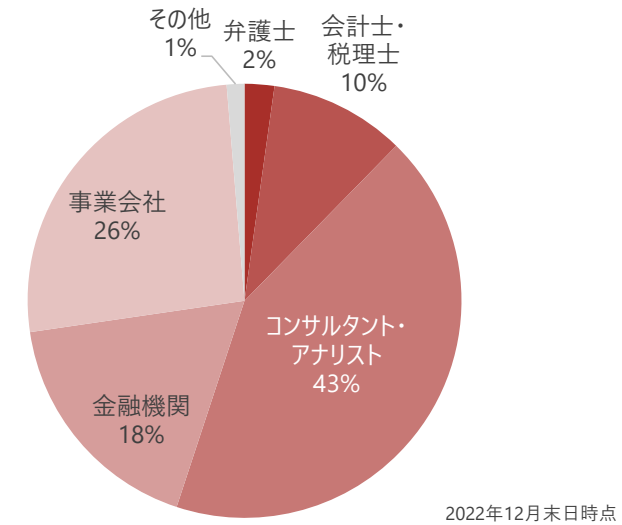
フロンティア・マネジメントの強み

多様なバックグラウンドをもつ専門家集団として、世界の英知を集め複雑な企業課題を解決することを通じ、企業価値の向上と持続的社会的構築に貢献します。

過去5年間の社員数の推移



社員のバックグラウンド構成比



- 企業経営に関わる各専門分野 — ビジネス、金融、会計、税務、法律etc. — の専門家が集結し、「弁護士・会計士・税理士」、「コンサルタント・産業アナリスト」「金融機関・事業会社・その他出身者」で構成されています。
- 各企業の経営課題に対して、最適な専門家チームを結成し、総合的な視点で課題解決へと導きます。

注記：合計はグループ連結数

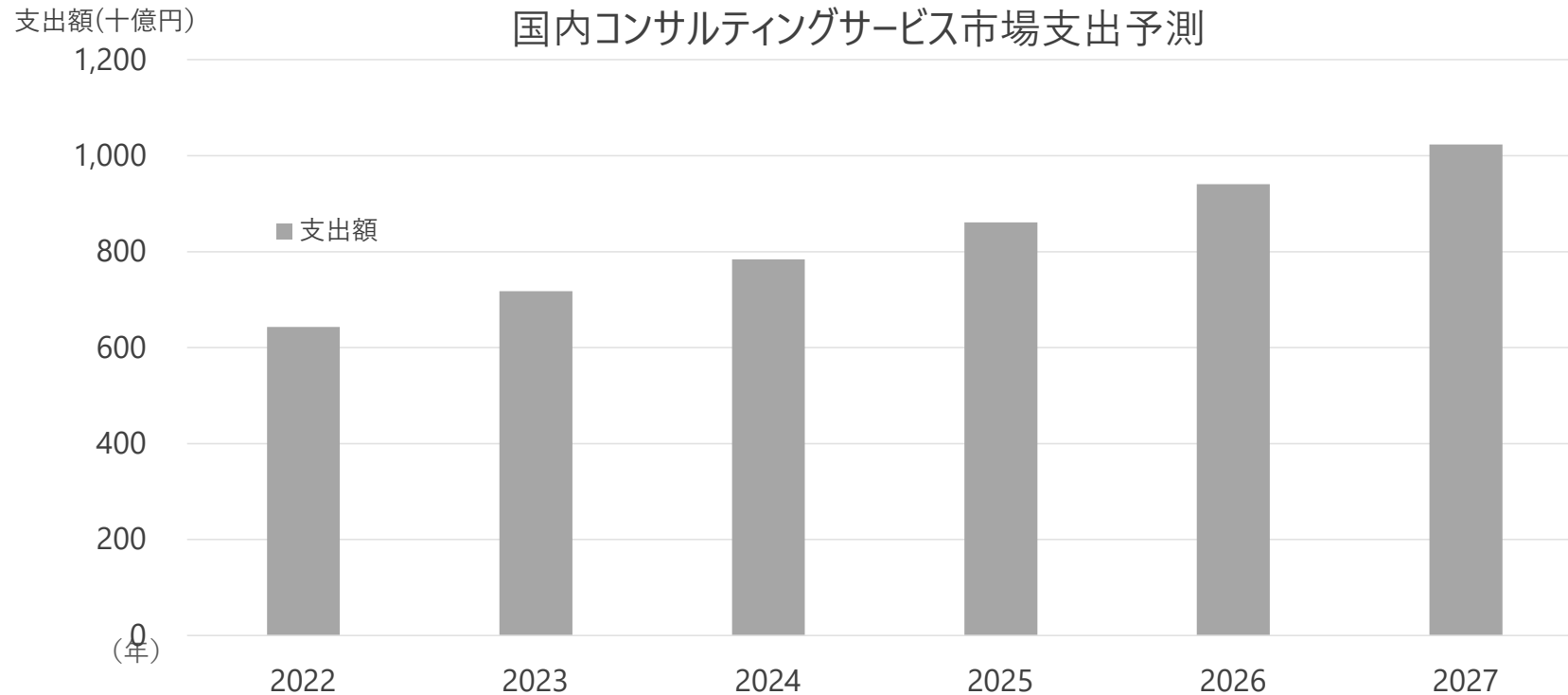
市場成長性 ①（経営コンサルティング事業）

経営コンサルティング事業の外部環境

2022～2027 年間平均成長率9.7%超の成長傾向が継続すると予測

2022年企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）を中心に、戦略、財務／経理、業務改善、組織／変革、GRC*等すべてのセグメントで成長

2023年以降も、業際／クロスインダストリーでの連携や、全産業でのESG（Environmental, Social, and Governance）関連／社会課題解決に向けた案件の増加に伴い、産業分野別の成長率に顕著な違いなく、高成長を継続すると予測（IDC Japanレポートより抜粋）



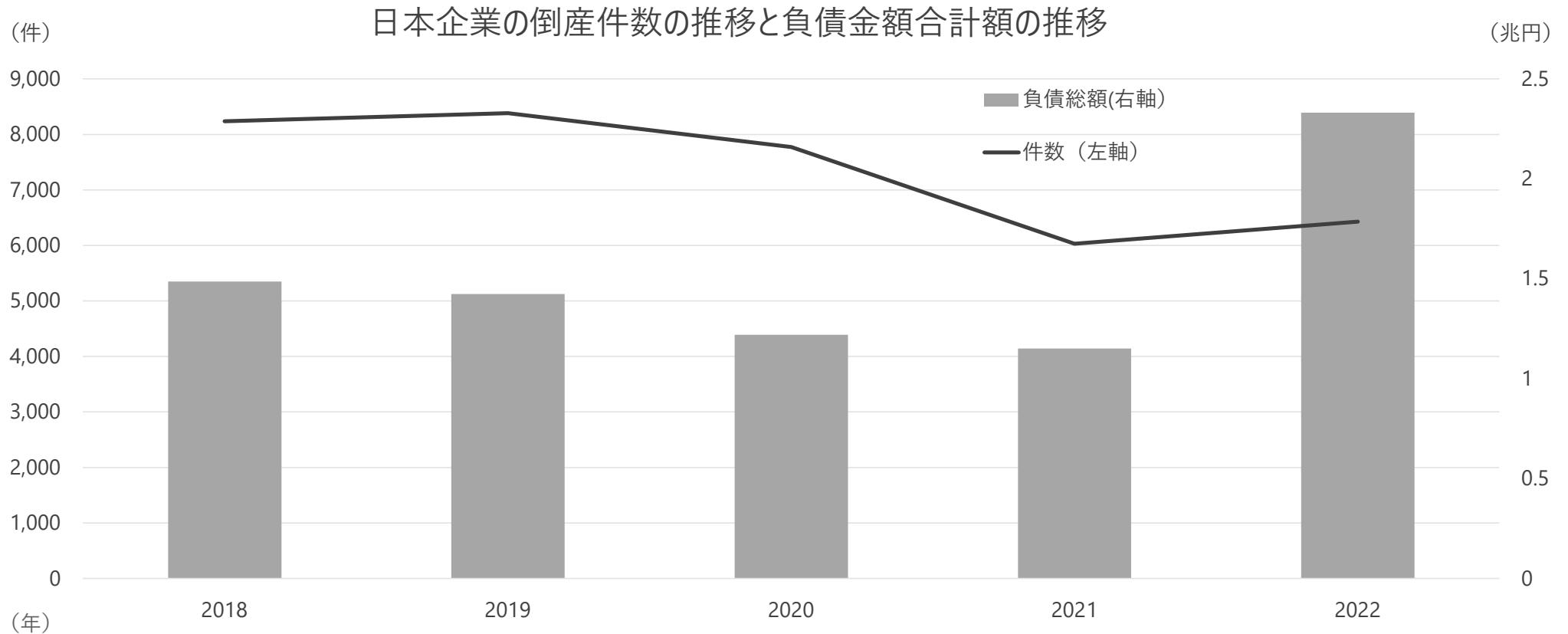
出典：2023年6月発表、国内ビジネスコンサルティングサービス市場支出額予測：2022年～2027年（出典：IDC Japan）

*GRC：ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンスの略称

市場成長性 ②（再生支援事業）

再生支援事業の外部環境

件数、負債総額ともにコロナ収束やゼロゼロ融資の終了等を背景に増加傾向



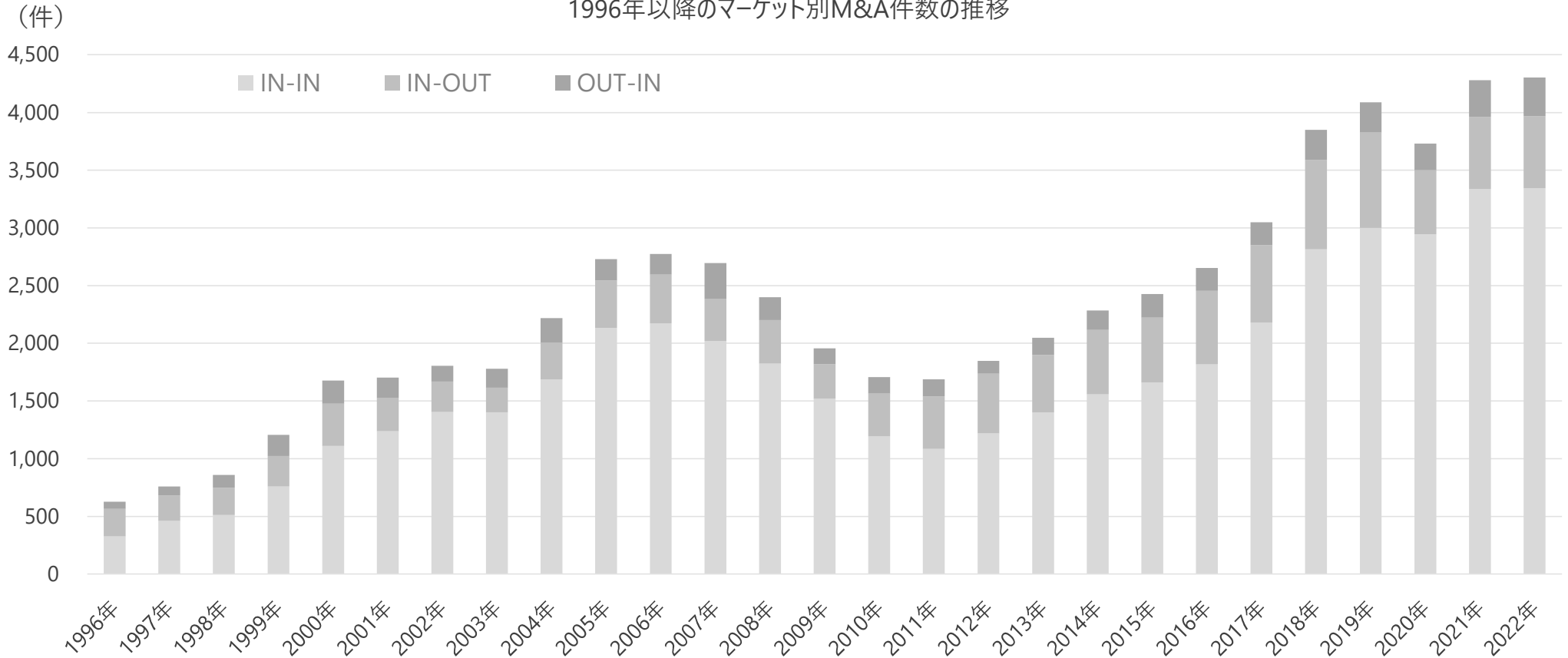
市場成長性 ③ (M&Aアドバイザー事業)

M&Aアドバイザー事業の外部環境

国内のM&A市場は引き続き好調。組織的営業力を強化し受注・成約増を目指す

コロナ収束により、クロスボーダー案件の増加が期待される中、海外拠点の拡充を図りニーズに対応する体制を整える

1996年以降のマーケット別M&A件数の推移

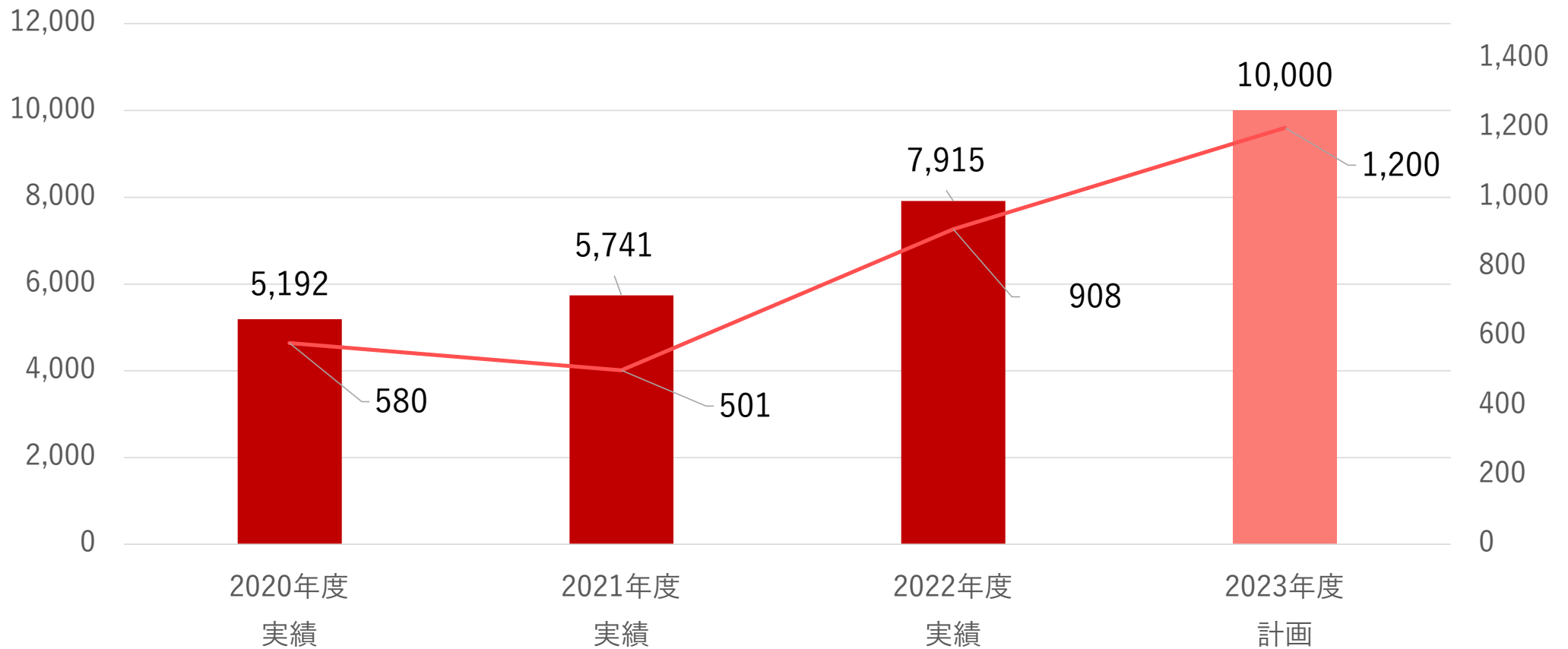


連結業績推移【連結】

(単位：百万円)

■ 売上高 (左軸) — 営業利益 (右軸)

(単位：百万円)



基本的な事業戦略

- ① 量的拡大の加速（年間約40名以上の増員計画／カバレッジ分野の拡大）

今後の成長戦略

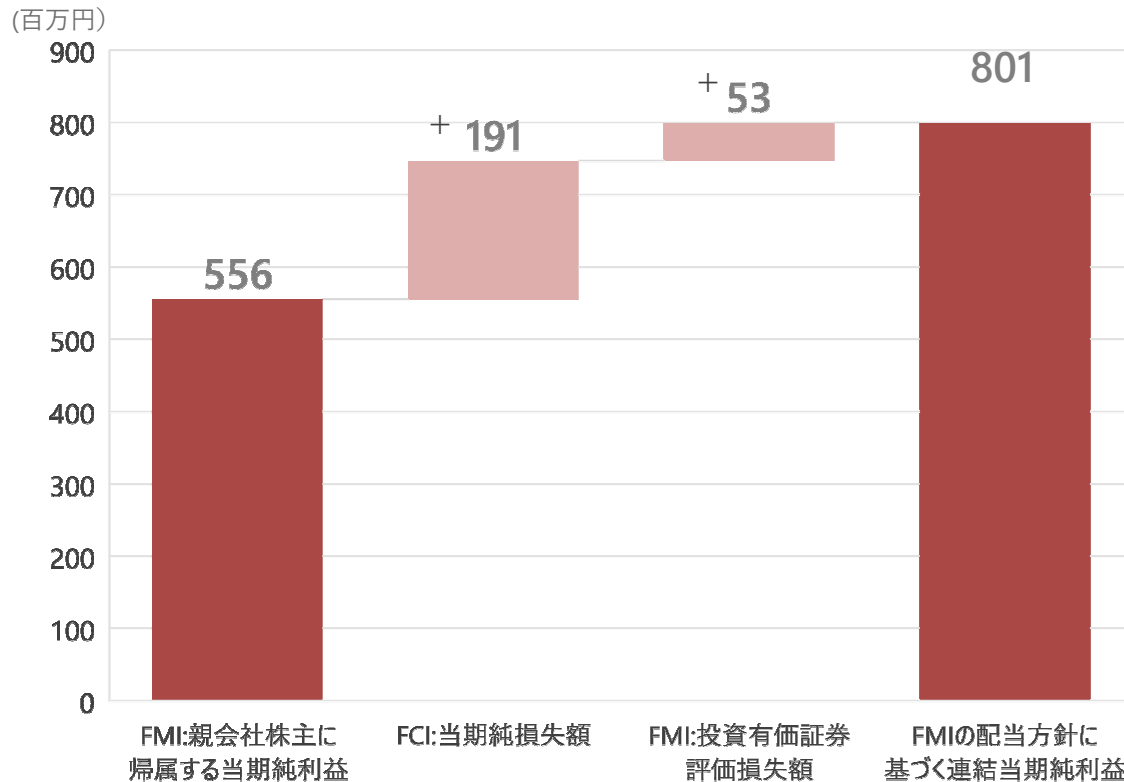
- ① ソリューションの拡充・強化（DX・ESG・人材育成他）
- ② 海外拠点の拡充とグローバル戦略推進（米国・欧州・アジア・中国等）
- ③ 投資事業の本格化（フロンティア・キャピタル(株)他）

株主還元

株主還元～配当方針について～ 2022年12月期実績

2022年12月27日公表した「配当方針の見直しに関するお知らせ」の通り、「除FCI連結」の親会社株主に帰属する当期純利益に対して配当性向40%とする。

キャッシュ移動を伴わないFCIの損益、投資有価証券の評価損失の影響等を除く資金的裏付けのある損益をベースとした株主還元を行う。2022年12月期の「ALL連結」の親会社株主に帰属する当期純利益に対する名目上の配当性向は57.5%となる。



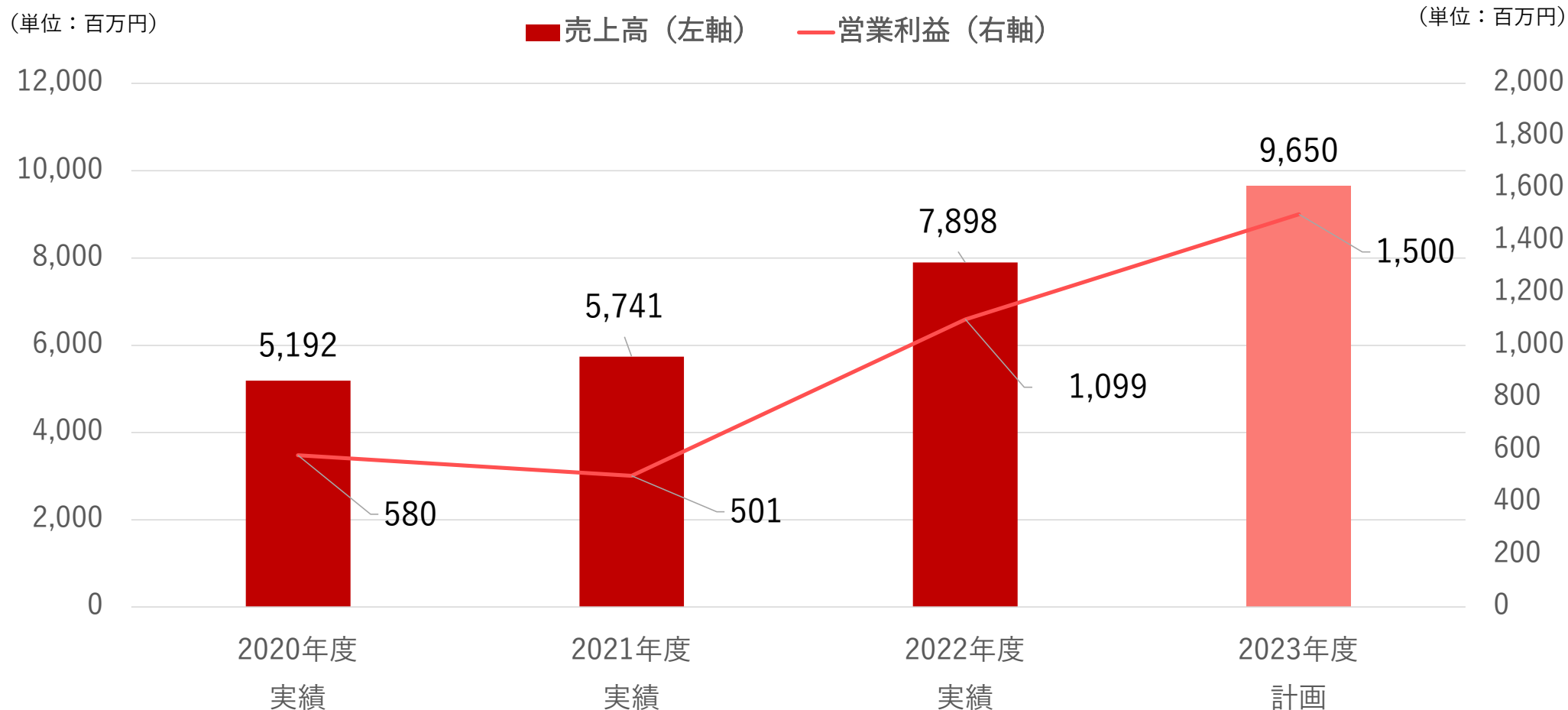
【配当金総額の考え方】

801百万円 × 40% ÷ 320百万円

【1株当たり配当金額】

320百万円 ÷ 発行済株式数(11,462千株/除 自己株式) ÷ 28円

《参考》フロンティア・キャピタルを除いた連結業績推移



株主優待制度

- 株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に中長期的に当社株式を保有して頂くことを目的として、「フロンティア・マネジメント・プレミアム優待倶楽部」を導入し、6月末日、12月末日に1単元(100株)以上を保有する株主様を対象とし、保有する株式数に応じ、株主優待ポイントを進呈致します。
- 株主様の保有するポイント数に応じて、お米やブランド牛などのこだわりグルメ、スイーツや飲食類、銘酒、家電製品、選べる体験ギフトなど特設サイトに掲載されている5,000点以上の商品からお好みの商品をお選びいただけます。

《 フロンティア・マネジメント・プレミアム優待倶楽部 》



フロンティア・マネジメント
プレミアム優待倶楽部



食 全国各地から選りすぐられた旬の味覚を

優待ポイントを貯めて5,000種類以上の優待商品と交換！



まずは
会員登録

本サイトから登録をお願いいたします



ポイントが
貯まる

保有株式数・保有期間に応じてポイントが貯まる



優待商品と
交換

貯まったポイントを優待商品と交換



電 話題の最新家電で日常をより快適に演出

暮 暮らしを彩る上質で洗練されたこだわりの逸品



**FRONTIER
MANAGEMENT
INC.**